



NCMS-2250

NSTB2000シリーズ対応 中央管理サーバー

■ 主な特長

[最大250台のメディアプレーヤーをグローバル環境で集中管理]

2000シリーズの中央管理サーバー (CMS) は、1台で最大250台の2000シリーズメディアプレーヤーを集中管理することができます。コンテンツの管理やスケジュールの設定、緊急コンテンツの一括配信など、デジタルサイネージシステムをグローバル環境で運用可能です。専用ソフトウェアを使用することで、CMSとメディアプレーヤーの監視や運用レポートの作成も可能です。

[グループの細分化で、データやスケジュールを効率的に集中管理]

2000シリーズの中央管理サーバー (CMS) では、再生に必要なスケジュールやデータ (コンテンツデータ・素材データ) をグループ毎に一括更新することができます。また、グループにはサブグループを作成でき、親となるグループのデータを同期します。同期したデータでコンテンツを再生したり、サブグループで新たに作成したデータと組み合わせたコンテンツ再生が可能です。グループの細分化により、データやスケジュールを効率的に集中管理できます。

[コンテンツの作成と集中管理]

CMSからコンテンツの作成・保存が可能です、いつでも任意のプレーヤーに配信できます。配信したコンテンツはプレーヤー側にも保存され、CMS側の接続が切れてもプレーヤーの表示が止まることはありません。

[各アカウントに適切な管理権限を割り当て]

ユーザー毎にアカウントを作成でき、CMSで設定したグループ毎に管理権限の割り当てを行えます。パスワードによる承認により安全な分散管理が可能になります。

[緊急コンテンツの配信]

選択したグループに対して災害時に配信する緊急コンテンツや、タイムセール等の特定の時間に配信するコンテンツを一斉配信できます。スケジュールを無視して、すぐに配信可能です。

[オプションの専用ソフトウェアで各メディアプレーヤーの細かい管理・リサーチ]

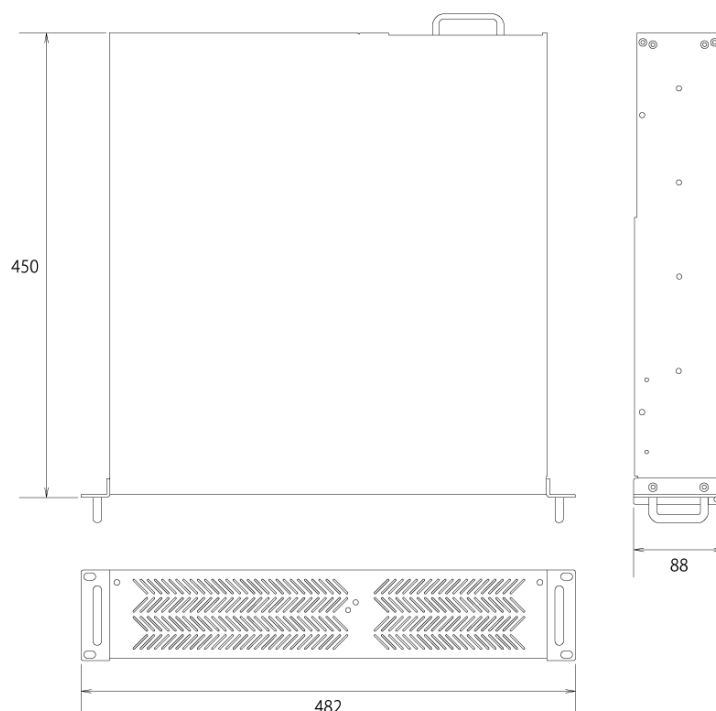
オプションの専用ソフトウェアと組合せて、SuperMonitor4でCMSとCMSに接続されている複数のメディアプレーヤーの監視と構成を同時に行い、SuperReporter2でパフォーマンス分析や請求書作成を支援する運用レポートを作成できます。

■ 技術仕様

システム仕様	
オペレーティングシステム	Linux
ユーザーアカウント	アカウント数は無制限に作成可能

ビデオストリーミングサーバー	—
コンテンツの更新と管理	Windows(R) LAN (共有フォルダ) またはFTP経由でファイルを更新グループおよび集合 (複数のグループを集めたもの) 内にあるプレーヤーを管理フォルダをグループごとに割り当て可能250台までのプレーヤー (2000シリーズ) を同時に管理可能
スケジュールの集中管理	週単位の再生、単発の再生 マルチメディア (ビデオ) スライドショー テロップ プログラム Webプレイリスト 音量 緊急イベント
ネットワーク	プロトコル:IP、TCP、UDP、ICMP、HTTP、DHCP、RTB、SMB/CIFS、FTP 10/100/1000Mbpsイーサネット
ディスプレイ	VGA D-SUB
ハードウェア仕様	
内蔵HDD	320GB 3.5" SATA HDD×1または2 (RAID1) ※容量はユーザー指定
ビデオ入力	—
音声入力	—
コネクタ	RJ45×1 (イーサネット用) USB2.0×2VGA D-SUB×1PS/2×2 (キーボード/マウス用)
外形寸法	482 (幅) ×88 (高) ×450 (奥) mm
外観仕様	スチール
重量	13.5kg
その他	
付属品	SuperMonitor4 (1ライセンス)

■ 寸法図



単位 mm

株式会社 NSS

仕様および外観は改良のため予告なく変更される事がありますのであらかじめご了承下さい